

BIGLOBE Inc. (AS2518)

Peering Policy

Last Revised May 16, 2016

ビッグロブ株式会社(以下 BIGLOBE)の BGP Peering Policy は下記のとおりです。なお、下記基準は考え方を示すものであり、Peer をお約束するものではありません。また通告無く変更する事がありますのでご了承ください。

1. 接続している Internet Exchange および Private Peer が可能なデータセンター
BIGLOBE が現在 Peering を実施している Internet Exchange およびデータセンターは <http://as2518.peeringdb.com/> に掲載されています。頻繁に更新しています。

2. Peer 基準

Peering の検討基準は下記の通りです。Exchange によって条件が厳しくなる場合、緩くなる場合があります。お気軽にお問い合わせください。また、下記条件以外にも確認させて頂く事項はあります。なお、下記条件は Peer をお約束するものではありません。

■ Peering の前提：下記のいずれかを必ず満たしてください

(ア) 公開された IRR(RADB や JPIRR など)に as-set object および route object を自ら登録していて連絡先が登録されており、かつ連絡に対して適切な担当者が対応できる状態

(イ) PeeringDB (<http://www.peeringdb.com/>)に登録している

(ウ) Peering の情報を公開している Web を保持している

(エ) 上記(ア)から(ウ)以外だが、AS 情報が一般的にアクセスしやすい手段で提供されている

■ 事業者毎の参考基準：①から④のいずれかを満たしてください

① AS を Transit する事業者さまの場合

(ア) 15 以上の AS を Transit している

② Root DNS などのクリティカルインフラ、The Internet の運営にとって重要な非営利組織、The Internet の安定運用に貢献しているプロジェクト、などの事業者さまの場合

(ア) 詳細を教えてください、懸念事項がなければ Peer します

③ 大阪で Peer 可能な事業者様

- (ア) 東京で既に Peer していて、遅延増大の懸念がない
- (イ) 東京での Peer が無い場合、BIGLOBE と Peer する AS の Origin トラフィック (incoming もしくは outgoing) が最大値で定常的に 20Mbps をこえていて、遅延増大の懸念がない ※2016 年 8 月末までの限定ポリシーです

④ 上記以外

- (ア) BIGLOBE と Peer する AS の Origin トラフィック (incoming もしくは outgoing) が最大値で定常的に 200Mbps をこえている
- (イ) 200Mbps に満たなくとも技術的な理由で Peer が必要な場合

3. Depeer について

BIGLOBE ネットワークの安定運用に影響をもたらすと判断される場合、あるいは上記基準を満たさなくなった場合、Peer を解除させて頂く場合があります。安定運用に影響をもたらすと判断された場合は直ちに Peer を解除します。基準を満たさない場合にすぐに解除する事はありませんが、弊社の運用事情でやむを得ず解除を申し入れる事があります。Peer の数がやみくもに増える事は、セッション不安定時のルータの動作、経路収束のスピード(負荷)にとって好ましく無いと BIGLOBE では考えています。ご了承ください。

4. Private Peer について

Private Peer を希望の場合はトラフィックが 2Gbps をこえている場合に検討します。

5. CDN/Content Cache Server の設置について

CDN 事業者またはコンテンツ事業者で、Peering の補完目的で弊社ネットワーク内にキャッシュサーバ設置を希望の場合は、以下の条件を考慮します(OR でなく AND です)。

- (ア) プライベートピア回線が 10Gbps*6 本以上
- (イ) ラック・電源代を負担して頂く
- (ウ) キャッシュからのコンテンツ送信先が BIGLOBE およびその顧客向けのみ限定される (logging, reporting など運用に必要なトラフィックは除きます)
- (エ) Cache Fill トラフィックが、Peak 値でキャッシュのリンク帯域の 30%を超える場合は対価をお支払い頂く

以上